



賞団体の渾身の演奏、松山市出身の津軽三味線奏者の堀尾泰磨さんと尺八奏者の大萩康喜さんの息の合ったパフォーマンス、ニコラス・エドワーズさんの心揺さぶる歌声、そして、太鼓集団「天邪鬼」の貫録の風格漂う重厚な和太鼓の音、それぞれの持ち味を活かしたパフォーマンスで訪れた人を魅了しました。

13日に奈良川河川敷で開催された「でちこんか」。「でちこんか」と言えば、「ジャンボきじ鍋」の無料配布には、今年も長蛇の列。そして、約100店舗が軒を連ねたびっこり市、鮎・あまごのつかみどりなど、会場は終始盛り上がりを見せていました。

また、特設ステージでは、町内外のダンスチーム、愛媛県のアイドルグループ「ひめキュンフルーツ缶」、そして、歌手の吉之助さんらがさまざまなパフォーマンスを披露。さらに、会場内に設置された特設リングでは、「愛媛プロレス」がベルトをかけた熱戦を繰り広げ、会場を熱気の渦に巻き込んでいました。

延べ24,000人が訪れた「でちこんか2019」。今年もさまざまな感動、そして、絆が生まれたことでしょう。